

主催：住学（新潟県建築業関係者任意団体）

後援：（公社）新潟県建築士会、新建ハウジング（新建新聞社）

協賛：オムニテック株式会社、福井コンピュータアーキテクト 新潟オフィス

曳家岡本 岡本直也様

令和5年11月15日発売

「曳家岡本口伝 構造から直す
本気の住宅再生」（創樹社）

出版記念講演会@新潟 ご案内



創樹社

●開催日/2023年**11月17日**[金] 定員**80名**

15時30分～17時30分頃 受付開始15時～

●会場：NINNO3会議室 ROOM F（新潟駅南徒歩1分）

●住所：新潟県新潟市中央区天神1-1 プラール3 B1F

●参加費：社会人500円（会場費など、領収書なし）、学生 無料

講演内容



令和5年11月15日発売「曳家岡本口伝 構造から直す本気の住宅再生」（創樹社）の出版を記念して、ご講演頂きます。概要は下記となります。

「住宅性能向上リノベーション」と云って高気密高断熱や耐震化が語られていますが、それらは建物の基礎、躯体が健全であることが前提です。「1000分の5までの沈下は床で直せる」と言う建築士や工務店さんは、それは直しているのではなくて「化粧でごまかしている」と認識しているのでしょうか？2025年の法改正も含めて、「予算が無いから」「大工が出来ないと言った」ではなくて、まずは選択肢としてこういう改修技術も存在する。ということ、－（いち）現場職人が皮膚感覚で学んできた知識を公開して頂きます。

岡本直也様 プロフィール

曳家岡本の親方。かつて昭和南海大地震からの住宅復興のために興隆した土佐派の曳家技術の正統継承者。現代的な重力とび職から派生した曳家とは異なる繊細さが伝統構法や宮大工からの支持を集める。代表例は川越市うなぎ屋「小川菊」、石巻市雄勝町「モリウミアス」等。東日本大震災時の体験を書いた「曳家が語る家の傾きを直す沈下修正ホントの話」（主婦と生活社）、また建築系マンガ「解体屋ゲン」に実在の人物ながらセミレギュラー出演中。

お申込は裏面となります

曳家岡本 岡本直也 様

令和5年11月15日発売

「曳家岡本口伝 構造から直す 本気の住宅再生」(創樹社) 出版記念講演会@新潟 申込書

●開催日/2023年**11月17日**[金] 定員**80名**
15時30分～17時30分頃 受付開始15時～

●会場：NINNO3会議室 ROOM F (新潟駅南徒歩1分)

●住所：新潟県新潟市中央区天神1-1 プラーカ3 B1F

●参加費：社会人500円 (会場費など、領収書なし)、学生 無料

FAX (025-246-9268) ※福井コンピュータアーキテクト 新潟オフィス 行
もしくは、**Web (QRコード)** よりお申込み下さい



●所属先名

お名前

●緊急連絡先 (携帯)

●メールアドレス

●講演後の懇親会出席 参加 不参加

※18時30分～、新潟駅付近、費用4000円～5000円程度、領収書あり

●当日の書籍販売 購入する 購入しない

※岡本さんサイン入り、数量限定、価格1980円 (税込) 領収書あり

●お申込のきっかけを教えてください。

住学から 新潟県建築士会から 新建ハウジングから オムニ技研から
福井コンピュータアーキテクトから その他 ()

●当日、曳家職人に構造改修や、沈下修正について質問したい事項がありましたら、ご記載ください。

※頂きましたご質問、全てにお答えできませんが、積極的に取り入れさせていただきます。

()

●当日、受付・書籍販売などでお手伝いを募集しております。 お手伝いします。

※お手伝い頂ける方は、当日14時30分過ぎ、会場にお越しください。

●頂きました連絡先は、開催前の連絡・開催後の連絡など、必要な連絡事項お伝えがある際に、利用致します。

●オムニ技研 プライバシーポリシー <https://omnigiken.co.jp/contact/> ●福井コンピュータグループ プライバシーポリシー <https://hd.fukuicompu.co.jp/privacy/>

●お申込頂きましたら、当日会場へ、ご来場ください。お会いできることを楽しみにしております。

●キャンセル・ご不明点など、ご連絡ありましたら、下記連絡先にご一報頂けますと幸いです。

●事務局連絡先：石田泰弘 (イロハスタジオ代表)、090-3314-8304、ishida.iroh@outlook.jp

庄司英敏 (福井コンピュータアーキテクト株式会社 新潟オフィス)、090-3298-4077、shouji.h@fcgr.jp